

## 令和6年3月 公共工事設計労務単価表

掲載の労務単価は、令和6年3月20日以降の公告に適用します。

(上段): 公共工事設計労務単価

(下段): 公共工事設計労務単価+必要経費(法定福利費(事業主負担分)、労務管理費、宿舍費等)(参考値)

職 種	単 位	単 価	職 種	単 位	単 価
01 特殊作業員	円/人	22,600	16 潜かん工	円/人	37,000
		(31,800)			(52,000)
02 普通作業員	円/人	18,900	17 潜かん世話役	円/人	45,900
		(26,600)			(64,500)
03 軽作業員	円/人	14,500	18 さく岩工	円/人	34,400
		(20,400)			(48,400)
04 造園工	円/人	22,200	19 トンネル特殊工	円/人	39,200
		(31,200)			(55,100)
05 法面工	円/人	26,700	20 トンネル作業員	円/人	29,000
		(37,500)			(40,800)
06 とび工	円/人	25,500	21 トンネル世話役	円/人	43,700
		(35,900)			(61,400)
07 石工	円/人	29,500	22 橋りょう特殊工	円/人	31,800
		(41,500)			(44,700)
08 ブロック工	円/人	26,900	23 橋りょう塗装工	円/人	32,400
		(37,800)			(45,600)
09 電工	円/人	23,700	24 橋りょう世話役	円/人	38,300
		(33,300)			(53,800)
10 鉄筋工	円/人	25,800	25 土木一般世話役	円/人	27,700
		(36,300)			(38,900)
11 鉄骨工	円/人	24,200	26 高級船員	円/人	33,000
		(34,000)			(46,400)
12 塗装工	円/人	27,700	27 普通船員	円/人	25,900
		(38,900)			(36,400)
13 溶接工	円/人	27,500	28 潜水士	円/人	41,400
		(38,700)			(58,200)
14 運転手(特殊)	円/人	27,400	29 潜水連絡員	円/人	27,100
		(38,500)			(38,100)
15 運転手(一般)	円/人	23,200	30 潜水送気員	円/人	28,000
		(32,600)			(39,400)

## 令和6年3月 公共工事設計労務単価表

掲載の労務単価は、令和6年3月20日以降の公告に適用します。

(上段): 公共工事設計労務単価

(下段): 公共工事設計労務単価+必要経費(法定福利費(事業主負担分)、労務管理費、宿舍費等)(参考値)

職 種	単 位	単 価	職 種	単 位	単 価	
31 山林砂防工	円/人	26,800	44 ガラス工	円/人	26,800	
		-			(37,700)	
32 軌道工	円/人	34,400	45 建具工	円/人	23,600	
		(48,400)			(33,200)	
33 型わく工	円/人	28,000	46 ダクト工	円/人	23,200	
		(39,400)			(32,600)	
34 大工	円/人	25,800	47 保温工	円/人	23,900	
		(36,300)			(33,600)	
35 左官	円/人	26,200	48 建築ブロック工	円/人	24,900	
		(36,800)			-	
36 配管工	円/人	22,400	49 設備機械工	円/人	27,100	
		(31,500)			(38,100)	
37 はつり工	円/人	27,900	50 交通誘導警備員A	円/人	15,700	
		(39,200)			(22,100)	
38 防水工	円/人	26,800	51 交通誘導警備員B	円/人	13,900	
		(37,700)			(19,500)	
39 板金工	円/人	25,600	-	助手	円/人	18,900
		(36,000)				(26,600)
40 タイル工	円/人	29,500	-	機械工	円/人	27,500
		-				(38,700)
41 サッシ工	円/人	32,200	-	機械世話役	円/人	27,700
		-				(38,900)
42 屋根ふき工	円/人	未設定	-	船団長(作業用)	円/人	33,000
		-				(46,400)
43 内装工	円/人	27,200	-	潜水世話役	円/人	41,400
		(38,200)				(58,200)

※ (下段)は建設労働者の雇用に伴って必要となる、必要経費を公共工事設計労務単価に加算した参考値である。

これらの必要経費は、公共工事の予定価格の積算においては、共通仮設費、現場管理費にのちに計上されている。この金額は、工種、工事規模等の条件により変動する。